

「J:COMグループ健康経営宣言」の制定について

株式会社ジュピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦）はこのたび、「健康経営宣言」を以下の通り制定いたします。

当社グループはこれまで、経営方針「従業員と家族の幸福」および行動指針「すべての人を大切にする」のもと、全従業員が働きやすく、十分に能力を発揮できる職場環境の仕組みづくりに取り組んできました。特に「ワークライフバランス」は、2014年より積極的に推進しており、労働時間の適正化や育児・介護・傷病と仕事との両立を支援する制度の整備にも取り組んでおります。

今後さらにこれらの取り組みを進め、従業員一人ひとりが心も身体も健康な状態（Well-being）でいきいきと活躍できる職場環境を実現するために、新たに「健康経営宣言」を制定し、従業員とその家族の健康の保持・増進を推進していきます。

【J:COMグループ 健康経営宣言】

～健康でいきいきと活躍できる会社を目指して～

J:COM グループは、互いに尊敬しあう企業風土と
各人の能力を発揮できる職場環境を創造し
従業員と家族の物心の幸福を実現することを経営方針に掲げています。

当社のミッション実現のためにも
従業員一人ひとりの「健康」は欠かせない要素です。

会社と従業員、そして家族が一体となった「健康づくり」と
心身ともに元気で活力のある「職場環境づくり」を推進し
豊かな地域・社会の実現に寄与していくことをここに宣言します。

【主な取り組み】

コーポレート部門担当役員のもと、人事本部内の健康経営チームが健康保険組合や社内産業医と連携し、従業員の健康保持・増進につなげるべく以下の施策に積極的に取り組みます。

(1)ヘルスリテラシーの向上

従業員の健康増進には、個々人が健康に対する知識と意識をもつことが必要不可欠であるとの考えのもと、従業員向けのヘルスリテラシー向上研修や、健康に関する豆知識講座を実施。

(2)メンタルヘルスケアの強化

ストレスチェック実施後の要対応者フォローや、集団分析による組織改善の他、管理職・従業員向けの研修など、具体的な施策を継続的に実施。

(3)「ウェルビーイング・プロジェクト」の推進

心身の健康増進につながる様々な企画を提案し、従業員が主体的に運営、参加する機会の提供。

例) 当社グループのスポーツ専門チャンネル、ジェイ・スポーツ(J SPORTS)のノウハウを生かした「体幹トレーニング」「ゴルフやランニングのパフォーマンスアップ」「姿勢改善」「肩こり腰痛解消」など、ニーズに合わせた講習会の実施

※プロジェクト名の「ウェルビーイング」は、WHO憲章の草案の中で用いられている「Well-being (肉体的にも、精神的にも満たされた状態)から引用しています。

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの26社73局を通じて約543万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,146万世帯です。番組供給事業においては、17の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は2018年6月末現在の数字です。